# 製品安全データシート

## 1．製品等及び会社情報

### 1.1 製品の特定

製品名：　**ミラー親水コート　すっきりくん**
製品分類：　自動車用サイドミラーコーティング剤
主な用途：　自動車用サイドミラー視界確保用

### 1.2 会社情報

会社名：　株式会社ユーエスシー
住所：　〒１８３－００４４　東京都府中市日鋼町１番１　Ｊタワー
担当部門：　技術部　　担当者：
電話番号：　０４２－３５１－００１１　　ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０
作成者：　先名　公昭　　e-mail：
制定日：　２００５年１１月１日　　改定日：

## 2．組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：　混合物
含有成分及び含有量（原液について）

| 成分名・化学名 | 含有量 mass% | CAS № | 化審法№ | 安衛法№ | PRTR 法№ |
|---|---|---|---|---|---|
| アモルファスシリカ | 1.0～1.5 | 7631-86-9 | 1-548 | 非該当 | 非該当 |
| 金属酸化物 | 0.1～0.5 | 非公開 | 非公開 | 非該当 | 非該当 |
| エチルアルコール | 8.0～12 | 64-17-5 | 2-202 | 62 | 非該当 |
| 界面活性剤 | 0.5～1.0 | 非公開 | 非公開 | 非該当 | 非該当 |
| イオン交換水 | 85～90 | 7732-18-5 | 該当しない | 非該当 | 非該当 |

注）化審法№　化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
安衛法№　労働安全衛生法（安衛法）第 57 条の 2 第 1 項政令指定物質の政令番号
PRTR 法№　特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR 法）対象化学物質の政令番号

## 3．危険有害性の分類

分類の名称：その他の有害物質
環境への影響：河川､湖沼に多量に排出された場合、環境影響を及ぼす可能性がある。
有害危険性：飲み込んだり、吸入したり、皮膚に触れると有害な可能性がある。　尚、成分のアモルファスシリカはＬＡＲＣでクラス３に分類されている。

## 4．応急措置

目に入った場合：　コンタクトの有無を確認し、着用している場合にははずして下さい。直ちに多量の清浄な流水（冷水）で１５分以上洗眼し、瞼の裏まで完全に洗うこと。もし刺激等の異常があれば直ちに医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合：　皮膚に接触・付着した場合、付着液を紙・布等にて素早くふき取り、もし衣類が汚染した時は脱ぎ、触れた部位を多量の水又は石鹸を用いて洗浄して下さい。関節部、指と指の間をよく洗浄して下さい。皮膚外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。
吸入した場合：　直ちに作業を中止し、空気の新鮮な場所に移り、保温とともに安静にすること。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め付けを緩めて、マウストウマウス人工呼吸を行なって下さい。気分が回復しない場合は医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合：　微温水を与えてはかせる。直ちに医師の診断を受けること。

## 5．火災時の措置

基本的には燃焼しない。
消火剤：　水、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂、その他
消火方法：　火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

- 可燃性のあるものを周囲から速やかに取り除く。
- 大規模火災には、適切な保護具（耐熱性着衣、手袋、呼吸保護マスク等）を着用。
- 小規模火災には、火元を遮断し、指定の消火器を使用し、消火作業は風上から行なう。
- 高温にさらされる製品容器に、水をかけて冷却する。

## 6．漏出時の措置

人体に対する注意事項
- 漏出付近から着火源や可燃性のものを速やかに取り除く。
- 作業の際には、適切な保護具（手袋・防護マスク・エプロン・ゴーグル等）を着用する。
- 漏れ発生時には風上より処置を行なうようにし、容器の漏出部を上向きにし、完全に噴射してから処置をする。
- 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
- 屋内で漏洩した場合は、窓・ドアを開けて十分に換気すること。

環境に対する注意事項
- 河川や一般排水溝等に排出しないように注意すること。

除去方法
- 少量の場合：おがくず、ウエス、砂、紙等を用いて吸着させて、密閉できる容器に回収させて、安全な場所に移す。
- 大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。
- 衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- 付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置すること。

---

## 7．取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策
- 暴露防止のために、作業の際には適切な保護具（手袋・防護マスク・保護前掛け・ゴーグル等）を着用する。
- 周辺で火気、スパーク、高温物の使用は避けること。（禁止）
- 静電気対策のため、装置等は接地し電気機器類は防爆型（安全増型）を使用する。
- 炎に向けて使用しないこと。

注意事項
- 換気の良い場所で取扱い、容器はその都度密栓すること。
- 密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を着用すること。

使用時における関係法規　　消防法、危険物に関する政令。

保管：

適切な保管条件
- 密栓し、直射日光の当る場所や高温になる所を避け、風通しの良い冷暗所に保管する。
- 火気、熱源から遠ざけて、他の薬品類（特に強酸化剤、強塩基、強酸）との共同保管はしないこと。
- 温度が４０℃以上となる所には置かないこと。
- 水回りや湿気の高い所に置くと、缶が錆びて内容物が漏出又は噴出する恐れがある。

---

## 8．暴露防止及び保護措置

設備対策：　作業場内で取り扱う場合は、吸排気が十分取れる設計にすること。
管理濃度：　規定なし
許容濃度：　規定なし
保護具：

| | |
|---|---|
| 目の保護具 | 必要に応じて保護眼鏡を使用する。 |
| 呼吸保護具 | 必要に応じて有機ガス用マスクを使用する。 |
| 皮膚の保護具 | 必要に応じて耐油性手袋、保護前掛けを使用する。 |
| その他 | 必要に応じて導電性安全靴を使用する。 |

---

## 9．物理的及び化学的性質

| | | | |
|---|---|---|---|
| 外　観 | ：　透明液体 | ＰＨ | ：　６．９１（１９℃） |
| 臭　気 | ：　微アルコール臭 | 沸　点 | ： |
| 引火点 | ： | 爆発限界 | ： |
| 初留点 | ： | 融点 | ： |
| 密度(比重)： | ０．９８８ｇ/ｃｍ$^3$（２５℃） | 蒸気圧 | ：　有用な情報なし |
| 溶解度　水： | 水，アルコールに易溶 | | |

---

## １０．安定性及び反応性

酸化性：　なし
自己反応性：　なし
爆発性：　なし
反応性：
その他の危険性情報：　特になし

---

## １１．有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

混合物としては設定されていない。含有する各成分としての勧告値は以下の通りである。

| | OSHA PEL-TWA | ACGIH TLV-TWA | ACGIH TLV-STEL |
|---|---|---|---|
| アモルファスシリカ | 20ppmppcf*（溶融物）<br>0.8mg/m3（溶融物総粉塵） | 0.1mg/m3（溶融物吸入）<br>2.0mg/m3（煙霧状吸入）<br>10mg/m3（総粉塵） | |
| 金属酸化物 | 5mg/m3（煙霧状）<br>5mg/m3（吸入）<br>15mg/m3（総粉塵） | 5mg/m3（煙霧状）<br>10mg/m3（総粉塵） | 10mg/m3（煙霧） |
| エチルアルコール | 1000ppm | 1000ppm | |

※アモルファスシリカとして

| | | | |
|---|---|---|---|
| 急性毒性： | 経口（ラット） | $LD_{50}$ | 3160mg/kg（溶融物） |
| | 静脈（ラット） | $LD_{50}$ | 15mg/kg（煙霧状） |
| | 静脈（マウス） | LDLo | 9mg/kg（溶融物） |
| | 静脈（ウサギ） | LDLo | 35mg/kg（同上） |
| | 静脈（モルモット） | LDLo | 100mg/kg（同上） |

慢性毒性：　知見なし
変異原性：　知見なし
生殖毒性：　知見なし

※エチルアルコールとして

| | | | |
|---|---|---|---|
| 急性毒性 | 吸入（ラット） | $LC_{50}$ | 20000ppm/10H |
| | 吸入（マウス） | $LC_{50}$ | 39000mg/m3 4H |
| | 経皮（ラッビット） | ﾄﾞﾚｲｽﾞﾃｽﾄ | 20mg/24H 中程度 |
| | 経口(ラット) | $LD_{50}$ | 7060mg/kg |
| | 経口（マウス） | $LD_{50}$ | 3450mg/kg |
| | 経口(人) | LDLo | 1400mg/kg |

慢性毒性　知見なし
変異原性　知見なし
生殖蓄積性　知見なし

## １２．環境影響情報

エチルアルコールは、土や水に流した場合は又は、空気中に放出した場合、ある程度は蒸発し、また、地下水にも浸透することが考えられるが大部分は生分解、光分解されることが予測できる。

## １３．廃棄上の注意

・廃液、容器などの廃棄物は、認可を受けた産業廃棄物処理業者と委託して処理する。
・容器などを洗浄した排水はそのまま流さないこと。
・廃水処理により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

## １４．輸送上の注意

陸上輸送：取り扱い及び保管上の注意の項に従う。
海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。
注意事項：運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を完全に行なう。

## １５．適用法令

①　労働安全衛生法　：通知対象物質

## １６．その他の情報

１６.１　引用文献

① 化学便覧　社団法人日本化学学会編　「丸善」
② １３７００の化学商品　「化学工業日報社」
③ オートケミカル製品のための製品安全データシート作成指針改訂版(日本オートケミカル工業会)
④ 各原料メーカー資料

---

１６.２　ＪＩＳの有無

なし

---

１６.３　記載内容の問い合わせ先

連絡先：　株式会社ユーエスシー
電話番号：　０４２－３５１－００１１
ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０

---

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報モデルの一つとして、取り扱う事業者に提供されるものです。
取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

---

# [会社情報]

販売者：熊本中央スズキ自動車販売(株)
所在地：熊本県熊本市北区飛田4-6-51
TEL:096-345-4102